

令和6年度 調布市公立小学校長会

I 活動方針・重点事項等

市の施策や様々な今日的課題、各校における課題等に向き合うにあたり、常に情報を共有しながら、対応策を検討し、その実行と対外的な折衝・発信に力を尽くす。

II 活動・取組

1 定例校長会

毎月1回、市教育委員会主催の定例会

2 小学校長会

毎月1回、会場は20校持ち回りで開催。会長会務報告をはじめ、各部からの報告、情報交換、当面する諸課題への対応を検討する。また、各分科会からの研究テーマの提示及び提案を行う。

3 校長役員会

毎月1回、会長・副会長・庶務・会計・都幹事・特別支援学級設置校長会長で組織。

4 校長会分科会

毎月1回、20校を4つの分科会に分け、会場は持ち回りで開催し、研究テーマの検討や情報交換を行う。

[分科会研究活動]

【第一分科会】 教科担任制の具体的取組を通じた成果と課題

【第二分科会】 今起こりつつある学校の危機とその備え

【第三分科会】 通常級における特別支援教育の在り方について

【第四分科会】 不登校支援の充実

5 夏季研修会

令和5年8月20日(火) 講義 調布市教育委員会 教育部副参事兼指導室長 小林 力

6 経営研修

- ・ 講話 調布市教育委員会 教育部副参事兼指導室長 小林 力
- ・ 論文指導
- ・ 面接指導

III 特色・特徴等

「調布っ子“夢”発表会」

「私が考える未来の調布」をテーマに5校10名の5年生が自由で夢のある意見を発表。昨年度は「笑顔と緑あふれる調布」「音楽で調布をバリアフリーに」など調布っ子らしい意見が発表された。今年は11月23日(日)に実施予定。

「第39回調布花火大会」

調布の花火の歴史は古く、初開催は昭和8年。その美しさ、豪華さは、全国有数の花火と言われている。昭和57年からは、調布花火大会として開催され、約10,000発の花火が打ち上がり、観覧者数は35万人前後にもなる。今年は9月21日(土)に開催予定。